

# 情熱的な男

# 近藤 隆 魅せた

# 商青主張大会

# 世界を目指し 獲った!



## 6月7日 県青連第4ブロック商工青年の主張大会 北地区大会

宮代町商工会青年部からは、昨年のリベンジと闘志を燃やす近藤隆くんが満を持して出場しました。会場は各事業所の醸し出す、やる気、熱気、そして緊張感に包まれ、代表者の主張が始まりました。近藤くんは、4番目の発表。やや緊張した面持ちで、口火を切りました。練習の成果もあつてスムーズに、そして情熱的な主張であったと思います。しかしながら、毎年ハイレベルな大会になると言われる第4ブロック北地区大会。今年も例外ではなく、各代表者素晴らしい主張が続きます。応援に来た我々も、結果が読めず、期待と不安が入り混じった複雑な心境で、結果を待ちます。全ての主張が終わり、緊張から解き放たれた和やかな雰囲気も束の間。運命の結果発表！北地区からは4名が次のブロック大会へと駒を進めます。ここでまさかの発表順1番2番の代表者が早々に通過。残り2枠です。我々も息をのみます。3人目は…宮代町 近藤隆くん！通過しました！本当にレベルの高い戦いでした。我々もほっと胸を撫で下ろし、次はブロック大会だと、早くも気持ちを切り替える近藤くんでした。

ライター 西

## 6月25日 県青連第4ブロック商工青年の主張大会



鷲宮西コミュニティセンターおとりにて開催されました。出場者は、北、南地区合わせて7名。そして県大会に進出出来るのは、そのうちのたった2名。近年高いレベルのこの大会を勝ち抜くことは容易ではありませんが、近藤隆くんの目標は全国、いや世界！ここで躓くわけにはいきません。定例会の後には壮行会を行い、地区大会の原稿に磨きをかけ、話し方にも強弱を、手振り素振りも加わって、もはや劇団員のような気持ちが入りすぎて途中泣くのではないかと思いました。近藤くんの主張発表は、会場の皆が耳を澄まして聞き入っている雰囲気を感じさせる素晴らしい発表でした。そして結果は…

見事に最優秀賞に選ばれ、第4ブロックの代表になることが出来ました。ちなみにもう一人は羽生市の駒澤剛士くん。2人ともおめでとございませう！気になる県大会の様子は、次へつづく。

ライター 須藤



7月26日

### 埼玉県商工青年の主張大会

さいたま市民会館小ホールにて、行われたこの大会は、北、南地区大会↓第4ブロック大会と勝ち抜いて来た僅か2名だけが参加出来る大会です。近藤くんは去年に続き2年連続の出場になります。去年は第4ブロック大会にて夢破れましたが、今年こそはトリベンジに燃え、満を持してこの大会に臨みます。

去年は、青年部活動から得た学びや気づき、仲間との絆など、青年部活動を中心に語りましたが、今年は青年部活動に加えて、近藤くんと自らの事業所が取り組んだ経営革新計画や、事業承継の事、家族の事などを主張時間の十分間にまとめるという大変な作業、その中で感じたのは、近藤くんの家族や事業所に対する熱い思い、宮代の部員もその思いを感じながら、何度も原稿を練り直しする作業を一緒に行っていました。

当日は、去年も北地区、第4ブロック大会を経験しているからなのか、主張発表者のなかで一番落ち着いており、素晴らしい発表を行い、特別賞として産業労働部長賞を頂きました。

残念ながら関東大会進出はなりませんでしたが、宮代の部員も近藤君の主張から様々な事を勉強させて頂きました。近藤くん、本当にお疲れ様でした。

ライター 副部長 伊草

### 主張大会を終えて

先ずは、二年連続出場のこの主張馬鹿を応援頂いた青年部の仲間達と商工会員の皆様へ感謝申し上げます。今年サブテーマを特には掲げてはいなかったのですが、自分的には存在の証明と活動の真意をスローガンに原稿を作成させて頂きました。それは、私個人が抱えている問題としっかり向き合うことと、地域振興活動がもたらす経済効果の証明、青年部の活性化を願うものだと思います。二年連続出場の真意もそこにあります。連続出場だった馬鹿だね。面白そうだから観に行こう。こんなきつかけでいい。とにかく活動に参加して欲しい。これが私の活力でした。そして、この活力のおかげで埼玉県産業労働部長賞を頂くことも出来ました。ただ、それと同時に全国への道は県大会で途絶えてしまいました。主張に勝ち負けはないが、勝ち上がらなければ意味がない。勝つて宮代町青年部は凄い！と部員全員を奮起させたかった。自分の力不足を思い知らされました。応援して下さい皆様に本当に申し訳がたちません。しかし、関東大会を観に行きましたが他単会の主張者の素晴らしいこと。そう、主張大会とは、単会の事業の自慢と経営者として誇れる事業所の自慢の場であり、ある種の特質を持った者が勝ち上がれる。そこにきて私は自分に問い質した。果たして青年部活動で誇れる事業を行っているのか？自社は誇れる会社になっているのか？自信を持って首を縦には振れない。主張大会の勝利とは、あくまで地域振興等の普段の活動の尽力と経営の努力の副産物であり、即ち、それが結果として出る。そして、これが自分の甘さももたらした結果なのです。正直悔しい。

ただ、その悔しい想いと同時に沢山の学びと気づき、そして、沢山の仲間達と町の発展に寄与し、事業所の成長に繋がるよう、精一杯青年部活動を行って参ります。そしてやがては、宮代町青年部から全国大会へ出場する部員が出るよう、日々の活動に尽力して参りたいと思っております。この度はご声援、誠にありがとうございました。

近藤 隆



### 総評

宮代代表として、青年部を県大会まで、連れて行って頂きありがとうございます。関東大会には行けなかったけど、埼玉県産業労働部長賞という、素晴らしい賞をいただくことができ、大健闘だったのではないかと思います。

自店のこと、地域のこと、経営革新そして、練習に練習を重ねてきた表現力、近藤を応援しに行っているのに、近藤の主張にひきこまれている、一人の青年部員になっていました。本当にいい主張でした。ありがとうございます。そしてお疲れ様でした。

宮代町商工会青年部部長

多治比剛

